

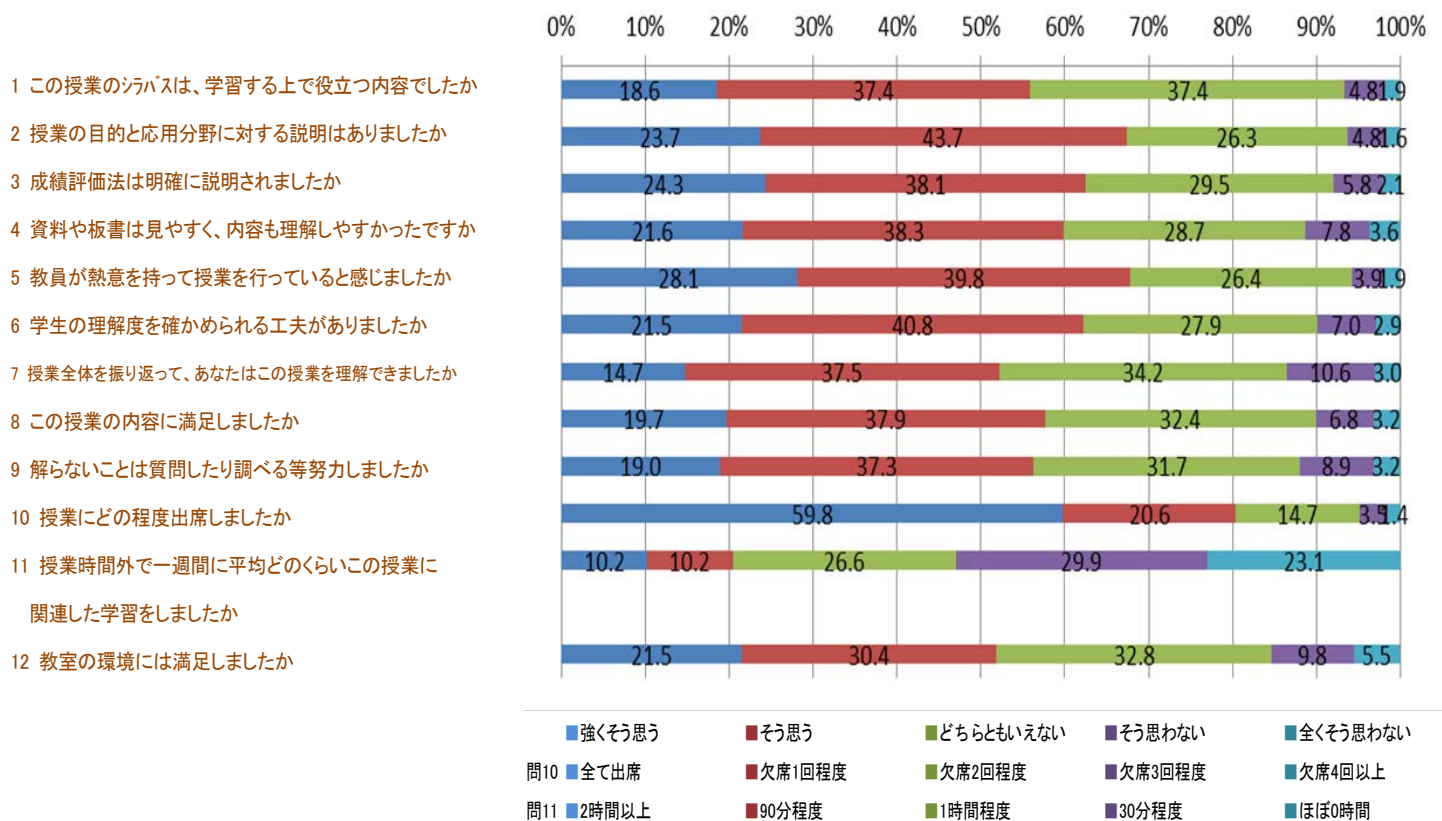
2019年度前期 授業改善アンケート結果について

システムデザイン学部・研究科FDニュース No. 19

《学生の皆さんへ》システムデザイン学部・研究科では2019年7月1日～8月9日の期間、学部と研究科で後期に開講された講義科目を対象に授業改善アンケートを実施しました。今回も多くの学生の皆さんに回答していただきました。ご協力大変ありがとうございました。アンケートの集計ができましたので、その集計結果の概略をお知らせします。詳しくはシステムデザイン学部 HP に掲載されています。そちらもご覧ください。

URL : <https://www.sd.tmu.ac.jp/campuslife/questionnaire.html>

システムデザイン学部(対象授業科目数 87 のうち 68 科目からの回答)の平均



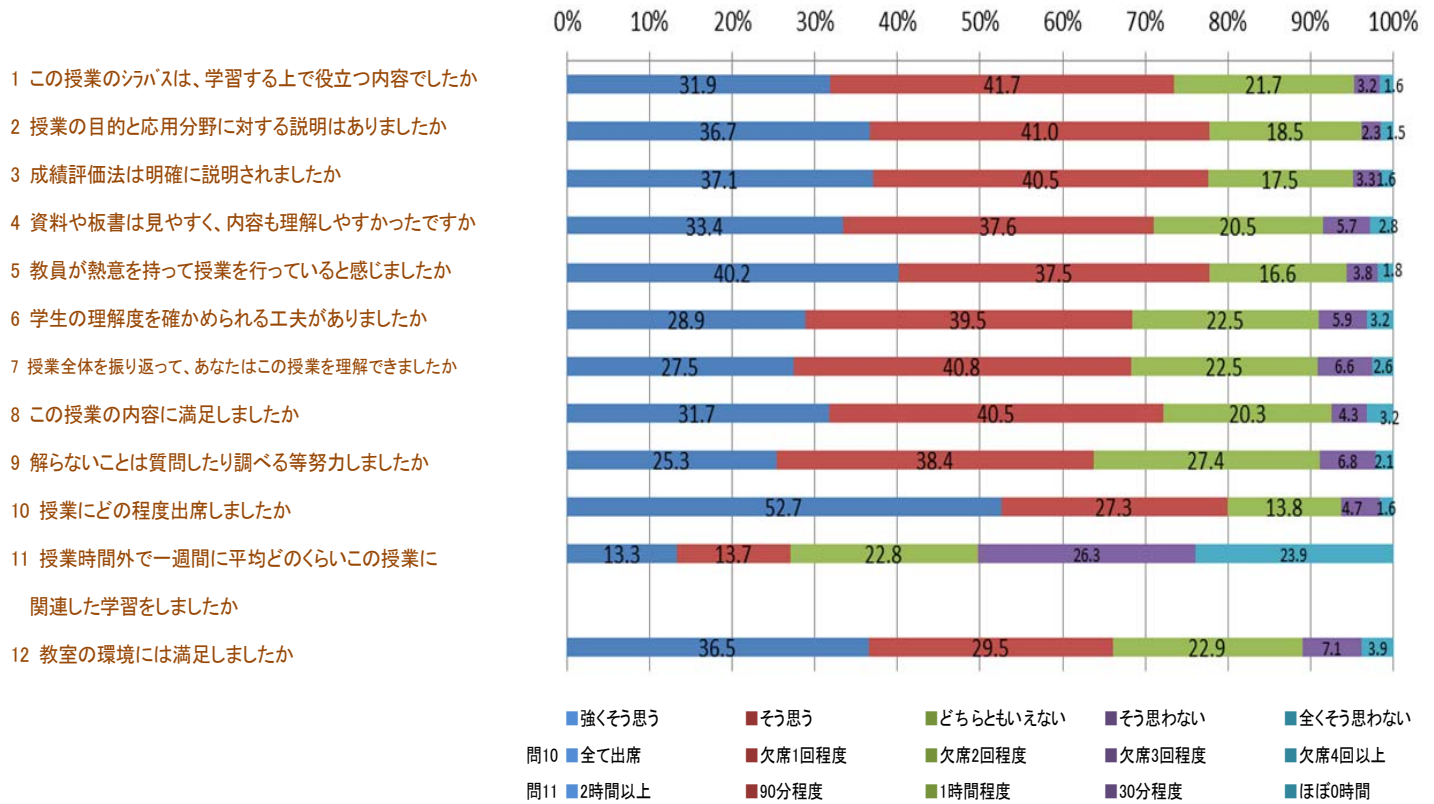
▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

- ・習った技術が実際にどのような場面で利用されているかが説明されるのが良かったです。
- ・課題の解説がしっかりあったので、理解を深めることができよかった。資料が分かりやすかった。
- ・演習前に例題みたいなものを作って欲しかった。

▶ 教員の皆さんから、こんなコメントがありました

- ・kibacolに補足資料を置くとともに、毎回課題を出し、習熟度をチェックした。
- ・60講義+30演習で授業への集中を工夫した。
- ・授業を聞きながら、メモを取るように習慣付けた。

システムデザイン研究科(対象授業科目数 44 のうち 33 科目からの回答)の平均



▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

- ・多分野に渡った講義内容で大変興味深かった。
- ・毎授業グループ討議の時間が設けられており、飽きなかった。
- ・英語での授業は、英語力向上にもなり良かったです。
- ・もう少し演習の解答などを示してほしい。

▶ 教員の皆さんから、こんなコメントがありました

- ・毎回の授業で評価アンケートを取っている。質問事項を紙に書かせている。
- ・専門用語を1度平易な言葉やコンセプトに置きかえる。
- ・実習を主体とし、自ら考えてプログラミングやシステム構築を行うよう工夫した。

システムデザイン学部・研究科 FD 部会から

2019 年度前期「授業アンケート」へのご協力ありがとうございました。回答者個人を特定することなくアンケートは集計され、自由記述欄のコメントについては原則全て、教員にフィードバックされ、今後の授業をより良くするために活用されます。各設問の集計結果からは授業の全般的特徴が、自由記述欄のコメントからは学生それぞれの授業に対する思いが、浮かび上がってきます。大学では近年アクティブ・ラーニングなどの導入したことで、一方向でなく双方向的な授業が増えています。多様な声に耳を傾け、今後も教職員一同、FD 活動に取り組んでいきます。

FD(ファカルティ ディベロップメント)とは

起源は米国にあり、日本では「教員が授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取組の総称」とされています。

首都大学東京
システムデザイン学部・研究科 FD 部会
2019 年 12 月 6 日